

風景ゾーン



僕の古里はとてもきれいなところなんだね
時間とともに移り変わる干潟、渡り鳥の群れや夕刻の景色を大型モニターで上映。干潟ができる仕組みも紹介しているよ。

取り組みゾーン



僕も参加したいなあ
荒尾干潟で体験できるたくさんのイベントが紹介されてるよ。干潟を支える人たちの活動も知ることができるんだ。

情報ゾーン



子どもたちも楽しみながら学べるね
デジタルアーカイブ、書籍や貴重な標本など、干潟にまつわる各種情報が満載。カーペット敷きのキッズコーナーもあります。

ギャラリーゾーン



近年まで使われていた漁具の実物、大漁旗などが展示されているよ。干潟とともに生きる暮らしに触れ合えるね。

眺望風景ゾーン



ぼくの仲間たちが干潟で遊んでるな
干潟の雄大な眺望を楽しめるよ。バルコニーに出て海風を感じながら眺めるのが僕のおすすめです。

体験することで干潟の本当の魅力に気付けるんです



センター長
なかむらやすひろ
中村安弘

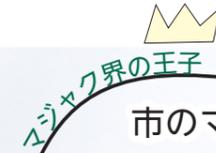
当センターでは多くの体験学習プログラムを用意しています。気になったらとにかく参加してみるのをおすすめ。見て、触れて、感じればあなたもきっと干潟が大好きになるはず。29ページにも関連イベントを掲載しています。

開館記念イベントを開催します



- 日時 8月10日(土)
午前10時～午後0時30分
(受付開始：午前9時30分～)
- 【プログラム】
- ◎午前10時～ 開館記念式典
- ◎午前11時～
あけぼの幼稚園園児による歌・ダンス
- ◎午前11時10分～
劇「荒尾干潟物語」(劇団かたつむり)
- ◎午前11時30分～ 荒尾干潟クイズ大会
- ◎午前11時50分～ トークショー
・八津弘幸氏(脚本家)
「半沢直樹」、「下町ロケット」など
・乾祐綺氏(写真家、編集者)
- 全日空機内誌「翼の王国」専属カメラマン
・松尾高明氏(パッケージデザイナー)
「荒尾干潟ロゴマーク」デザイン

来場者の皆さんに先着でオリジナル手ぬぐいと荒尾産味付け海苔をプレゼントします。ぜひお越しください!



市のマスコットキャラクターマジックが 荒尾干潟水鳥・湿地センター に潜入取材! その魅力をレポートします



所在地：荒尾市蔵満20番地1

僕の古里でもあり、ラムサール条約湿地でもある荒尾干潟にビッグニュースが舞い込んだよ。環境省が整備した国内で11カ所目となるラムサール条約湿地の施設「荒尾干潟水鳥・湿地センター」がついに開館するんだ。この施設は、荒尾干潟を守り、活用していくための環境学習の拠点としての活躍が期待されているよ。開館後は干潟の生き物を観察したり、バードウォッチングで水鳥を観察したり、荒尾干潟の魅力満載できるプログラムがたくさん実施される予定だとか。シャワー室も完備されているから遊んで泥んこになっても安心。いろいろなプログラムに参加して、荒尾干潟のファンになってほしいな。干潟の価値や魅力をさまざまな角度から紹介した展示物も見どころ満載。さらに、近隣のラムサール条約湿地である肥前鹿島干潟、東よか干潟をはじめ、国内外の条約湿地との連携も進めて、干潟の賢明な利用と保全の大切さについて発信する施設を目指すんだって。これからどんな活躍をするか目が離せないね。

自然ゾーン

実物大の野鳥のパネル、干潟に住む生き物たちが躍動する干潟水槽など、自然の魅力を満喫できるよ。マジックの巣穴も展示されてるんだ(右下写真)。



鳥さん、はじめまして!
みんなのマジックです



ムツゴロウ君は
今日も元気いな



僕の巣穴より
大きい豪邸だな

営みゾーン

干潟の恵みを採取して生きる人たちと、彼らの干潟保全の取り組みを紹介。マジック釣りの疑似体験もできるよ。干潟の恵みを使った料理のレシピも紹介。



僕を釣ろうなんて100年早い!



体験教室用の
キッチンもあります



料理サンプルは
どれもおいしそう!